



令和7年2月25日
海上保安庁

令和6年度人事院総裁賞（第37回）受賞者について ～祝・個人部門受賞～

令和6年度人事院総裁賞（第37回）において、当庁から以下の職員の受賞が決定しました。

1 人事院総裁賞とは

長年にわたる地道な活動や高いモチベーションの下での勇気ある行動などを通じ、行政サービスや国民生活の向上に顕著な功績を挙げ、国民の期待に応えた国家公務員（個人又は職域）を表彰するものです（昭和63年創設）。

2 受賞者

第三管区海上保安本部 横浜海上保安部 警備救難課
海上防災係長 徳永 悠希

特殊救難隊に代表される高度な知識・技術を要する救助勢力として、沖縄八重山諸島周辺海域をはじめ全国各地での人命救助活動に尽力。ネパール大地震など海外での国際的な人道支援にも参画。潜水等の新手法導入や他機関への指導・協力、後進の指導・育成、離職防止にも精力的に従事し、国民の安全確保に大きく貢献。